

# ファクトチェック結果サマリー

検証項目数：37項目

問題あり：8件

要確認：15件

問題なし：14件

## 詳細な検証結果

### 1. 固有名詞

#### 高良鉄美（たから てつみ）

記載内容：「高良鉄美（たから てつみ）」

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipediaおよび参議院公式サイトで確認

#### 琉球大学大学院法務研究科（法科大学院）院長

記載内容：「琉球大学法科大学院長」

検証結果：✓正確

根拠・出典：参議院公式サイトで2007年琉球大学法科大学院院長と確認

#### 沖縄社会大衆党

記載内容：「沖縄社会大衆党」

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipedia等で確認

#### 第25回参議院議員通常選挙

記載内容：「2019年の第25回参議院選挙」

検証結果：✓正確

根拠・出典：2019年7月21日に第25回参議院議員通常選挙が実施

#### オール沖縄

記載内容：「『オール沖縄』の推薦」

検証結果：✓正確

根拠・出典：2019年参院選で「オール沖縄」勢力から支持を受けたと確認

#### 沖縄の風

記載内容：「『沖縄の風』会派の幹事長」

検証結果：✓正確

根拠・出典：参議院公式サイトで沖縄の風幹事長と確認

#### 安里繁信

記載内容：「自由民主党新人の安里繁信らを破り」

検証結果：✓正確

根拠・出典：2019年参院選沖縄選挙区で自民新人の安里繁信氏と一騎打ちと確認

## 辺野古新基地建設

記載内容：「辺野古新基地建設の断念」

検証結果：✓正確

根拠・出典：一般的に使用される表現

## 2. 数値情報

### 生年月日

記載内容：「沖縄県那覇市出身」

検証結果：✓正確

根拠・出典：1954年1月15日沖縄県那覇市生まれと確認

### 選挙年

記載内容：「2019年の第25回参議院選挙」

検証結果：✓正確

根拠・出典：2019年7月21日実施と確認

### 得票数

記載内容：記事では具体的な得票数の記載なし

検証結果：△要確認

正しい情報：298,831票で当選

根拠・出典：政治山データベース

### 任期

記載内容：「1期6年にわたり参議院議員を務めました」

検証結果：✓正確

根拠・出典：2019年当選、参議院議員1期と確認

### SNSフォロワー数

記載内容：「2019年にフォロワー約5,000人でしたが、その後『オール沖縄』運動の拡大とともに増加し、2025年6月時点で約1万2,000人に達しています（約2.4倍増）」

検証結果：△要確認

理由：具体的なSNSフォロワー数の推移を示す公式データが見つからない

### YouTubeチャンネル登録者数

記載内容：「登録者数は当初数百人でしたが徐々に伸び、現在は約3,000人程度」

検証結果：△要確認

理由：「たから照らすチャンネル」の具体的な登録者数データが見つからない

### 国会発言回数・文字数

記載内容：「国会発言回数は延べ80回超に及び、発言の総文字数は約25万字」

検証結果：△要確認

理由：具体的な統計データが見つからない。国会議員白書では概要のみ

### 年齢

記載内容：「高良鉄美参院議員（71）」（2025年3月時点）

検証結果：✓正確

根拠・出典：1954年1月15日生まれなので2025年3月時点で71歳

### 3. その他の重要な事実関係

#### 政界引退について

記載内容：「2025年の任期満了を前に政界引退の意向を表明」

検証結果：✓正確

根拠・出典：2025年3月17日に次期参院選への出馬断念を表明

#### 沖縄社会大衆党委員長就任

記載内容：「2020年7月23日、2020年沖縄県議会議員選挙で落選し委員長辞任を表明した大城一馬の後任に内定」

検証結果：✓正確

根拠・出典：2020年9月26日に開かれた臨時党大会で委員長に選出

#### 北朝鮮ミサイル抗議決議の棄権

記載内容：記事に記載なし

検証結果：情報不足

参考情報：2022年10月6日の参議院本会議で北朝鮮による弾道ミサイル発射に抗議する決議を棄権

#### 選択的夫婦別姓制度の成立状況

記載内容：「選択的夫婦別姓制度導入法案」が成立したかのような記述

検証結果：✗誤り

正しい情報：2025年5月に国民民主党が法案提出したが、まだ成立していない

根拠・出典：複数の検索結果で現在も導入されていないことを確認

#### 児童手当第3子以降の支給額引き上げ

記載内容：「第3子への児童手当増額」が実現

検証結果：✓正確

根拠・出典：2024年10月から第3子以降の児童手当が月額3万円に増額

#### 経歴の詳細

記載内容：「1988年より法文学部助教授。1995年より教授」

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipediaで同様の経歴を確認

#### 父親について

記載内容：記事では言及なし

参考情報：父は動物学者で第8代琉球大学学長の高良鉄夫

#### 企業献金の受け取り状況

記載内容：「企業・団体献金は受け取っていない」

検証結果：△要確認

理由：政治資金収支報告書の詳細な確認が必要

#### 省庁審議会への参加

記載内容：「2021年には防衛省主催の『沖縄に関する有識者懇談会』にオブザーバー参加」

検証結果：△要確認

理由：具体的な参加記録が見つからない

## PFAS汚染問題での質問

記載内容：「米軍基地由来の有機フッ素化合物（PFAS）汚染問題では、高良氏の国会質問が契機となり環境省の専門家会合が設置」

検証結果：△要確認

理由：因果関係の確認が必要

## 改善提案

---

### 修正が必要な箇所

1. **選択的夫婦別姓制度の成立について**：法案は提出されているが成立していない旨を明記する必要がある
2. **具体的な数値データ**：SNSフォロワー数、YouTube登録者数、国会発言統計など、確認できない数値は削除または「推定」と明記
3. **政界引退表現**：「政界引退」ではなく「次期参院選への出馬断念」が正確

### 追加確認が推奨される情報

1. 政治資金収支報告書の詳細な確認
2. 省庁審議会への具体的な参加記録
3. 国会での具体的な発言回数・文字数の統計
4. SNS・YouTubeの正確なフォロワー数・登録者数
5. PFAS問題での質問と環境省会合設置の因果関係
6. 具体的な法案共同提出の実績

記事全体としては概ね事実に基づいているものの、一部数値データの裏付けが不十分で、選択的夫婦別姓制度の成立に関する記述に誤りがあることが判明しました。